

二中学区地域の輪をつくる会

3つの誓い

- ふれあいの輪を 広げましょう。
- あいさつを かわしましょう。
- 明るい家庭生活を 築きましょう。

vol.97

# ふくわ

●発行 二中学区地域の輪をつくる会 ●編集 広報委員会 ●事務局 市毛コミュニティセンター内・ひたちなか市市毛980・TEL.029(272)3766 ●印刷 弘美印刷(株)



三大型事の1つである第37回「コミュニティまつり」を11月12日(土)・13日(日)市毛コミュニティセンターで3年振りに開催しました。コロナ感染拡大防止のため館外での模擬店は自粛し、館内での芸術作品展示のみとしました。素晴らしい作品を観賞した来場者の皆様からは、好評を得ました。規模を縮小しましたが地域の交流は図れました。



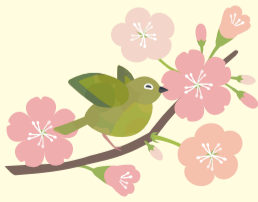
2月5日(日)に予定していましたが「ふくわの集い・音楽芸能発表会」は、新型コロナウイルスの感染拡大が収束しないため、事前に対策などの検討を行い開催に向けて協議した結果、当会場では三密を防げないため、残念ながら「中止」としました。

また三大型イベントである「運動会」も中止しました。「コミセンまつり」は規模を縮小し屋内の作品展示のみで開催しましたが、来場者の皆さんからは素晴らしい作品を鑑賞できたと好評を得ました。

来年度は、コロナ感染が収束しないと中止することも懸念されますが、感染対策を十分に取って、開催したいと考えております。

特に、「ふくわの集い」については、会場を「文化会館」など密集しない場所への変更も検討しております。

二中学区の行事は、住民の皆さまが参加し連携を強化できる、有意義な機会でもあります。今後とも皆さまのご理解・ご協力をお願いいたします。



**新型コロナウイルス感染 拡大の影響**

**二中学区 ふくわの集いを中止**

実践部会活動報告

環境部会最近の活動

環境部会

コロナウイルスの影響で昨年度に引続き活動が大きく制限される中、10月に津田運動ひろば北側市道植樹樹にパンジーの花180株を植栽しました。この寒さに耐え花を咲かせています。今年度は那珂川水系クリーン活動、不法投棄パトロールなどを実施し地域の美化を推進して来しました。
感染症の収束により活動の正常化を期待しています。



パンジー花植栽作業。環境部会メンバー

文化部会の活動を振り返って

文化部会

コロナの収束が見えない中11月12日・13日の2日に3年ぶりに文化部会展示部門だけではありませんが「コミセンまつり」を開催でき、自慢の作品を多数展示できました。来年は通常の形で開催できることを望みます。
続いて11月26日に文化部の研修会を4年ぶりに天心記念五浦美術館で開催しました。横山大観の支援者、斎藤隆三の特別展を観賞し古今美術発展の立役者の活動に感銘を受けました。

2月に予定されていた「ふくわの集い」については残念ながら中止となりましたが、来年は新たな場所で開催できる様になりたいと考えております。



コミセンまつりオールキャスト

ニュースポーツ研修会

体育部会

11月26日(土)枝川小学校体育館において3種目のニュースポーツ研修会を実施しました。当日は部会員17名が参加し、体験しました。

研修後、部会員と意見交換した結果、地域の方々が楽しんで頂けそうな種目を発見でき非常に有意義な研修でした。
3年ぶりに開催した2月19日の「ふれあいスポーツ大会」でご披露でき、部会員一同が楽しむことができました。



ニュースポーツ ニチレク体験状況

ワイホイの開催

ワイワイふれあい館

1月19日(木)好天に恵まれ館庭において3年ぶりとなるワイホイを開催しました。
今年はまだまだコロナ禍の心配が残る状況での開催でしたので人数を制限し「津田ふれあいサロン」ワイホイの作製にご協力を頂いた「たくみ会」の皆様を中心に約50名の参加者の見守る中、大谷市長にご挨拶と点火をお願いし、一年間の平穏無事を祈願して無事終了しました。
これまでは残り火で篠に刺した餅を焼いて食べ厄払いをしていましたが、密になることを避け「コロナ払い餅」として家族で召し上っていただけのお持ち帰りをしていただきました。



ワイホイに点火する大谷市長



ワイホイの炎上

「ふれあいサロン」県知事賞に

ワイワイふれあい館

ワイワイふれあい館に拠点を置く「津田ふれあいサロン」が、25年以上の活動が評価され、県知事賞を受賞しました。
お祝いの会を「いこいの村沼」にて開催しました。
コロナ感染症の影響で、3年ぶりの移動研修・食事会となり、参加者の皆さんの笑顔も輝いていました。



県知事賞のお祝い食事会



県知事表彰状

クリスマス会開催

子どもふれあい館

昨年12月10日(土)子どもふれあい館にて260名程の参加のもと、クリスマス会を開催しました。穏やかな晴天に恵まれ、2人のサンタクロースからのプレゼントを皮切りに、魚釣り、ダーツ、子ども太鼓などの遊びのコーナーで活発に楽しみ、また感染対策に留意し、自由飲食の場を設けましたので、館内に訪れた子ども達は、プレゼントやイベントでの参加景品を沢山手にし、飲食も加わり、笑顔に包まれたクリスマス会でした。



モニターに併せ子ども太鼓をトントン



サンタからのプレゼント

年末防犯強化運動の実施

年末防犯強化運動として12月18日(日)勝田二中区区自警団による青色回転灯装備車の出発式が、市毛コミュニティセンターにて行われました。各自治会の青色防犯パトロール従事者および関係者と、市役所・警察署からのご来賓が参加されたの出発式の後、地域の安全・安心のため青色回転灯装備車による一斉パトロールが実施されました。

- ◇青色回転灯装備車による自主防犯パトロール従事者12名
- 佐藤 新平(津田第一)
- 間部 毅(津田第一)
- 推 和江(津田第二)
- 吉村 利夫(津田第三)
- 南条 進(津田東)
- 海老澤 寛(津田西山)
- 磯崎 正見(市北)
- 小船 一美(市南)
- 松ノ木 清美(市川)
- 佐藤 大(堀口)
- 外山 直子(武田)
- 藤田 正昭(勝田本町)



出発前の訓示

# 地域トピックス

## 武田茶処「ひいらぎ」の開催

武田自治会

11月19日(土)武田会館において、武田茶処「ひいらぎ」を開催しました。

当日は、西部お年寄り相談センターの皆様が元気で良く暮らすために寸劇を交えて、運動、コミュニケーションの大切さについて講演を頂きました。また、お笑いDVDを観賞し、笑いの絶えない茶処となりました。



元気良く暮らすために!

## 年越し蕎麦を配布

市毛南自治会

12月24日(土)一人暮らし高齢者の自治会員を対象に「年越しそば」を配布しました。

今年度、市へ登録している「避難行動要支援者」は当自治会で46名いますが、その内36名が一人暮らしであります。美味しい蕎麦を届けることは、皆さんの元気なお顔を拝見できる貴重なふれあう機会でもあります。自治会も、高齢者の安否確認など、支え合い、見守り活動の充実化に取り組んでいます。



一人暮らしの方に美味しい年越し蕎麦を配布

## 合同移動研修会を実施

市毛北自治会

10月26日(水)小地域ネットワーク利用者、社会福祉協議会市毛北支部役員、婦人委員30名の参加により、福祉バスを利用し牛久大仏・あみプレミアムアウトレットへの移動研修会を実施しました。

往路の車内では地域福祉体制整備事業について研修し、帰路ではピング大会で盛り上がり、皆さん有意義な一日を過ごしました。



好天に恵まれました

## 恒例の輪投げ大会を実施

勝田本町自治会

12月3日(土)自治会館において、恒例の輪投げ大会を実施しました。

競技は、幼児から80才を超える方々までの総勢50名の7区分で合計得点を競いました。高得点のポールに輪が収まると、喝采が起りました。輪投げは、年齢・性別を問わず楽しめる競技で、地域における親睦の機会として、今後も開催していきたいです。



優勝(新米5kg)をめざして!!

## 「コロナ禍で...どうする 高齢者サロン」

堀口自治会

堀口高齢者サロン「さくら」は、前年の年初めから3月まで、さらに8月・9月は、新型コロナウイルス感染症予防のため中止してしまいました。できれば開催したいと考え、感染対策を講じながら実施しています。

昨年10月・11月は市高齢福祉課主催の認知症の方への「見守り・声掛け」訓練を西部包括支援センターの協力を頂き堀口公園で開催しました。頻りに市の放送塔から流れる行方不明の放送、自分たちでできる見守りや声掛けの必要性を改めて感じました。

12月には、堀口会館でクリスマスイベントを開催しました。元氣アップサポーターの海老沢さんから組紐ストラップが全員にプレゼントされました。また、元氣アップ体操の後、ビンゴゲーム。お母さん太鼓の皆さんが景品を準備したり、クリスマスの装飾をして頂き、参加者やスタッフも楽しいクリスマス会でした。

3月には、50回を迎えます。



楽しいサロン

## 社協支部・お楽しみ交流会

枝川自治会

11月21日(月)一人暮らし高齢者とネットワーク協力を対象に、お楽しみ交流会(移動研修)を実施しました。

午前中にリンゴ園で美味しいリンゴを購入し、次にモミジの紅葉で有名な「永源寺」を参拝しました。昼食後には観光スポットである「袋田の滝」を散策することができました。

車内では、地域内での交流や支援活動の必要性について説明がありました。今回の交流会は、皆さんと親睦が図れた一日でした。



紅葉の袋田の滝を散策

## 第37回枝川ふれあいまつり

枝川自治会

地域の一大イベントである「ふれあいまつり」は、コロナ禍により中止していましたが、感染対策を徹底し、3年ぶりに12月4日(日)枝川転作センターにおいて開催することができました。

式典は、小学生の吹奏楽演奏で賑やかに開始しました。また、会場内では模擬店と芸術作品展示があり、大勢の来場者の皆さんは楽しく交流し、最後には抽選会で豪華景品もゲットしていました。改めて地域の繋がりを強める行事であると実感しました。



小学生の吹奏楽演奏で開幕



見守り・声掛け訓練の様子②



見守り・声掛け訓練の様子①

# 地域トピックス

## 年末年始 「防犯・防災パトロール」

津田第一自治会

今年度も恒例の夜間パトロールが、12月12日(月)から1月13日(金)まで行われました。初雪が観測された中でのスタートでしたが、隊員が地域の安全・安心をモットーに活動しています。

今や防犯カメラがご家庭や交差点など様々な場所に設置されている時代ですが、このパトロール活動は防犯の強化や地域の安心感にもつながります。



寒い中、パトロール御苦勞様です

## 「ふれあい支援」を実施

津田第二自治会

ひとり暮らしの方へのふれあい支援として、シクラメンの花一鉢をお届けしました。

この支援事業は、毎年実施しているもので対象者の自宅を訪問した際には、笑顔で受け取っていただきました。

短い時間ですが、ささやかな会話もでき、お礼の言葉もいただきました。いつまでもお元気で居てください。



お届けしたシクラメンの花

## 自主防災訓練を実施

津田西山自治会

11月6日(日)コロナ禍の中、3年ぶりとなる自主防災訓練を、関係役員約50名のみと規模を縮小した形で、西山コミュニティ広場で実施しました。

本年度のテーマは「助けられる人から助ける人へ」とし、災害発生を想定した初動の活動に特化した情報の把握や初期消火訓練・救護訓練などを中心に実施。有意義で実りある全員参加型の訓練となりました。



初期消火訓練

## 街路樹木の除草を実施

津田第二自治会

12月11日(日)自治会内の市道(金上)那珂線)沿いにある45ヶ所の街路樹木のカンナの枯れ葉の除去作業を実施しました。

赤や黄色の花を染しませてくれたカンナの枯れ葉の刈り取りと樹内の除草を行いました。春には、堆肥などを予定しており、今年もきれいな花が楽しめることでしょう。



今年も咲いてね

## 「津田東秋まつり」を開催

津田東自治会

10月15日(土)当地域内にある津田第三公園で「津田東秋まつり」を開催しました。

これまでの「三世代交流のつどい」から内容の集中と充実を図り、名称を変えて新たな事業として立上げました。

当日は多くの人が来場し、子どもも大人も模擬店、ゲーム、昔遊びを楽しみました。

コロナ禍で3年ぶりの開催でしたが、各コーナーとも笑顔いっぱい賑わいで、良い地域コミュニティの場となりました。



多くの来場者で受付は大忙し

## 自治会自慢

### 子ども達にクリスマスプレゼント

津田第二自治会

イベントの少なくなっている子ども達へ少しでも思い出になればと、12月17日(土)寒空、雨予報の中、クリスマスプレゼントを配ることができました。プレゼントをもらった時の子ども達の笑顔に、こちらも元気をいただきました。小さなサンタさんが一人でしたが、今年は、大きなサンタさんもお手伝いに来てくれ、別途お菓子を配ってくれました。



サンタさんありがとう

## 案内板

### 各自治会の総会

- ◆津田第一自治会  
開催日 4月8日(土)  
会場 津田コミュニティセンター
- ◆津田第二自治会  
開催日 4月15日(土)  
会場 津田コミュニティセンター
- ◆津田第三自治会  
開催日 4月9日(日)  
会場 津田集会所
- ◆津田西山自治会  
開催日 4月8日(土)  
会場 津田コミュニティセンター
- ◆津田東自治会  
開催日 4月9日(日)  
会場 津田集会所
- ◆市毛南自治会  
開催日 4月16日(日)  
会場 市毛コミュニティセンター
- ◆市毛北自治会  
開催日 4月9日(日)  
会場 市毛コミュニティセンター
- ◆枝川自治会  
開催日 4月9日(日)  
会場 枝川転作推進センター
- ◆堀口自治会  
開催日 3月26日(日)  
会場 市毛コミュニティセンター
- ◆武田自治会  
開催日 4月9日(日)  
会場 武田会館
- ◆勝田本町自治会  
開催日 4月8日(土)  
会場 本町自治会館

## お知らせコーナー

令和5年度

「一中学区地域の輪をつくる会」定期総会

日時 4月15日(土)  
午後1時30分

場所 市毛コミュニティセンター



## 編集後記

新型コロナウイルスの感染拡大が収束せず、各行事が今年度も自粛・縮小せざるを得ない現状でありました。

以前の93号から95号までは、各行事を自粛したため掲載記事が減少し編集が困難でしたが、本会で検討し「二中学区の歴史を探る」を掲載し発行することができました。

今回「ふくわ97号」の発行についても、本会理事会で協議・検討した結果、運動会などの予定の各行事が「新型コロナウイルス感染症防止」のため自粛・縮小せざるを得ない現状であり、編集に必要な原稿が減少し予定した編集が困難となったため11月発行を延期し、何とか今回発行ができました。

「ふくわ」は地域の活動などをお知らせする大切な広報誌であり発行致しました。